

令和元年東日本台風から2年

この紙面を
福島民報ホームページから
ダウンロードできます

私たちにできること

災害から家族、子どもたちを守ろう



豪雨により冠水した道路(令和元年10月13日 郡山市赤木町・若葉町付近)



水が引いた後に残された大量の災害廃棄物(令和元年10月14日 本宮市本宮)



防災士からの防災アドバイス

災害が発生しそうなときに、まだまだ避難しない方が多くみられます。家族と一緒に避難し、まずは「命を守る。より安全な所に避難して、安心できるようにする。」そのために、日頃から家族みんな避難について考えてみましょう。

初めに、非常持出品の準備はできていますか。自分の貴重品(お金や大切なものなど)、水や食料、簡単な着替え、懐中電灯、ラジオなどをすぐに持ち出せるようにしておくことが必要です。

そして、自分の家の近くに地震のときや大雨のときにげくずれなどの土砂災害に遭いそうなところや洪水・浸水が起きないかなどの危険な所がないか、ハザードマップや自分で自宅の周辺を歩いてみて確認してください。

次に、避難所はどこにあるか、そしてその避難所までの通り道に、危険な所を通らずにたどり着けるか、災害が起こる前に知っておくことが必要です。

そして、ニュースなどで台風が近づいているときや川が増水していることを知ったときは、慌てて外に飛び出したりしないように落ち着いて避難します。そのときは、家族と一緒に居ないときに災害が発生したら、まずは安全な所で命を守ることが重要です。事前に決めてある避難所などで家族と会うようにしましょう。「自分の命は、自分で守る。」を合言葉に、災害に備えましょう。

特定非営利活動法人福島県防災士会
(日本防災士会福島県支部)
理事長 滝田 吉宏さん



台風防災の心得10箇条

心得その1 避難の情報を正しく受け取ろう

今年5月から、5段階の警戒レベルで市町村などから発表される避難情報の内容が新しくなりました。

警戒レベルは、災害発生危険が高まるほど数字が大きくなります。市町村や県から発信される情報をしっかりと理解して、災害に備えましょう！

警戒レベル	新たな避難情報等	行動
5	災害発生または切迫 緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！
警戒レベル4までに必ず避難		
4	災害のおそれ高い 避難指示	危険な場所から速やかに非難する
3	災害のおそれあり 高齢者等避難	避難に時間を要する人は危険な場所から避難する
2	気象状況 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)	ハザードマップなどで自分の避難行動を確認する
1	今後気象状況悪化のおそれ 早期注意情報(気象庁)	災害への心構えを高める

心得その2 天気予報について勉強しておこう

雨の降り方や風の強さなど天気予報の情報は風水害への備えとして、いざという時の避難行動に大変役立ちます。気象の用語や各地域の大雨・洪水警報の発令基準などを知っておきましょう。

大雨や地震、津波などにより重大な災害のおそれがある時に警報が発表されます。この警報の発表基準をはるかに超える豪雨や大津波などが予想され、重大な災害の危険性が高まっている場合に特別警報が発表されます。もし、発表されたら、身を守るための行動をとるようにすぐに動きましょう。

心得その3 災害が発生した時の行動を想定しておこう

実際に災害が起きるとパニックになり、どうしたらよいのかわからなくなってしまうかもしれません。いざという時に備えて、「いつ・どんなとき・何をするか」をあらかじめ想定した防災行動計画を立てておきましょう。

心得その4 住んでいる地域のハザードマップを確認しよう

ハザードマップは大雨などによる浸水や土砂災害などの危険性が高い地域をわかりやすく着色した地図です。自分が住んでいる家や地域、避難所までの経路などに危険はないか、必ず確認しておきましょう！

県内各市町村のハザードマップが確認できる福島県の「ふくしまぼうさいウェブ」

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/bousai/>



心得その5 避難場所をあらかじめ知っておこう

各市町村で、災害などの発生により避難が必要になった場合を想定し、公共施設を中心に避難場所を指定しています。ハザードマップで近くの避難所をチェックしておきましょう。

心得その6 家族で防災について話し合おう

どんな時でもあわてないよう、家族で話しあっておくことが大切です。年に一度は家族で防災会議を開きましょう。

家族で話しあうことの例

- 一人一人の役割分担
- 非常用持ち出し品の準備
- 家の中、外の危険な場所の確認
- 避難場所の確認
- 家具の安全な置き場所、転倒防止策
- 家族との連絡方法の確認

心得その8 避難時に必要な準備品を用意しておこう

大きな災害が起きるとけが人や家屋の被害が発生します。日ごろから各家庭で食料品や生活必需品の準備をしておきましょう。

非常用持出品

(避難するときにまず持ち出すもの。リュックに入れて、持ち出しやすい場所に置いておきましょう)

非常食・水、メガネ、携帯電話の充電器、懐中電灯、マスク・消毒液、体温計、タオル、救急用品、雨具、衣類、貴重品類、健康保険証、ティッシュ、ビニール袋など

非常用備蓄品

(災害から復旧するまでの数日間に必要なもの)

食料・水(1人あたり1日3リットル)、毛布、洗面用具、簡易食器、工具類、衣類、卓上コンロ・ガスボンベ、簡易トイレ・トイレトペーパー、生理用品、ブルーシート・新聞紙など、使い捨てカイロ、乳幼児用品、発電機など

心得その9 災害や避難時の情報入手方法を確認しておこう

心得その10 「マイ避難シート」を作って備えよう

「マイ避難シート」はそれぞれの家族構成や自宅や職場のある地域の洪水リスクに合わせた避難行動を事前に考え、家族で共有する避難計画です。安全な避難のために、家庭で話しあって作ってみましょう。

各市町村からの災害情報は県や市町村からの情報のほか、テレビや新聞、ラジオ、インターネットなどのメディアを活用して入手しましょう。

福島県のウェブサイト
「つくろう！ふくしまマイ避難シート」で
マイ避難シートを実際に作ってみよう

<https://fukushima-myhinan.jp/>



資料提供：郡山市防災危機管理課

人と技術で、未来を築く。
安藤ハザマ
東北支店

<http://www.c-daiwa.co.jp>
株式会社 クリエイティブダイワ

ZENOAQ
ゼノアック
Gazing at the future

公益財団法人
星総合病院

デザイン・暮らし・夢のパートナー
U・I・U うすい百貨店

株式会社 クリエイト
Toward The Future - Create-ins.co.

帝京安積高等学校

美和電気工業株式会社

私たちは地域の安心安全を守る活動を応援しています

郡山自動車学校
Koriyama Jidoshagaku

東洋ワークセキュリティ

明治安田生命

あなたのあしたに…まごころバンク
郡山信用金庫

ひとのときを、想う。**JT**

MOLTI
MOLTI TSUDOU TANOSHIMI ASSOCI

DES 大機電気通信株式会社

サクタ工業株式会社

FENICE
フェニーチェホーム

YAGINUMA
ヤギヌマ流通サービス

お米のきくた屋

一般社団法人
生命保険協会

平晋建設株式会社

次世代のために未来とマチをつくる
ヨークベニマル

安全と安心は「備える心」が大事。
TAC CORPORATION
有限会社タックコーポレーション
<https://tac-hoken.co.jp>

安心と安全のパートナー
チェリーほけん
有限会社 チェリー日火商会 郡山市神明町8-9
お問い合わせ **TEL 024-922-7770**

ALSOK 福島株式会社
代表取締役社長 前田 泰彦
TEL 024-959-1800
<http://www.fukushima.alsok.co.jp>

次代をともに。ケンオリは 前へー。
with KenOri
代表取締役社長 藤井 明仁 <https://kenori.com/>
【本社】〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田26-3
TEL (024)944-8400 FAX (024)944-9980
□福島支社 □いわき営業所 □会津若松営業所 □仙台営業所

SUSTAINABLE GOALS
土木設計・インフラメンテナンス・測量・地質調査
株式会社 櫻エンジニアリング
代表取締役 大島 高昭
〒963-8034 福島県郡山市島一丁目22番30号
TEL 024-953-6830 FAX 024-953-6831
安全技術の研鑽に励み、人々の生活を守る設計を行います。

デザインで未来をつくる。
広告・デザイン制作
active PLANNING <https://www.actnp.com>
株式会社 アクティブプランニング 〒963-8052 郡山市八山田3丁目114
TEL 024-926-5134 FAX 024-926-5117

“より美しく誠実に”
太平ビルサービス株式会社
支店長 伊藤 謙二
郡山支店 郡山市虎丸町21-10 EME郡山ビル3F ☎(024)933-0728
福島営業所 福島市栄町1-31 エヌエフ・第2ビル2F ☎(024)521-5017
いわき営業所 いわき市鹿島町飯田平後口8-6 ☎(0246)76-0636
会津営業所 会津若松市天栄寺町7-7 ☎(0242)85-7311
白河営業所 白河市高山77 新白河高山テナントC号室 ☎(0248)31-2099

安心取引の不動産コンサルティングサービス
株式会社クボタハウス
代表取締役 久保田 善九郎
専務取締役 久保田 雄大
〒963-8841 郡山市字山崎221番地 ☎024-932-2598
【URL】<http://www.kubota-house.co.jp/> “クボタハウス”で 検索
【E-mail】info@kubota-house.co.jp

一生涯のパートナー
第一生命
Dai-ichi Life Group
第一生命保険株式会社 福島支社

あなたの、あしたを、あたらしく。
福島創価学会
〒963-0725 郡山市田村町金屋字下夕川原84番 福島文化会館
TEL (024)941-4811 FAX (024)941-4812

Engineering & Engineer LINK
(株)ニノテック
代表取締役社長 樽川 啓
本 社 〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL: (024)935-1700 FAX: (024)935-1706
支 店 仙台 営業所/いわき 福島 県南

消防・防災用品 備えあれば憂いなし !!
Engo 援護化学(株) 代表取締役 滝田 吉宏
郡山市図景1-17-24 024-932-0440

“つながる”をつくる
金田建設
“つながる”創造カンパニー
金田建設株式会社 〒963-8852 福島県郡山市台新2丁目21番13号
TEL 024-922-3995 (代)

福島県公安委員会認定
福島県警備業協会会員
ケイビ
代表取締役 大 山 三起雄
本 社 〒963-0201 郡山市大槻町菅田59-1
TEL (024)962-7831 (代) FAX (024)962-7838
支 店 郡山・福島・いわき・白河・本宮・栃木・南相馬・茨城・須賀川
商事部・指導教育センター・メカソーラーセキュリティ部

ショッピングモール FESTA
福島県郡山市日和町小原1番地 ショッピングモールフェスタ 検索
フェスタ専門店街 ☎024-968-0300 <https://smfesta.com>

alfresa
東北アルフレッサ株式会社
代表取締役会長 滝田 康雄
代表取締役副会長 小田島 欣一郎
代表取締役社長 川島 啓嗣
郡山市喜久田町卸一丁目46-1
☎(024)959-6611 (代) FAX (024)959-6546